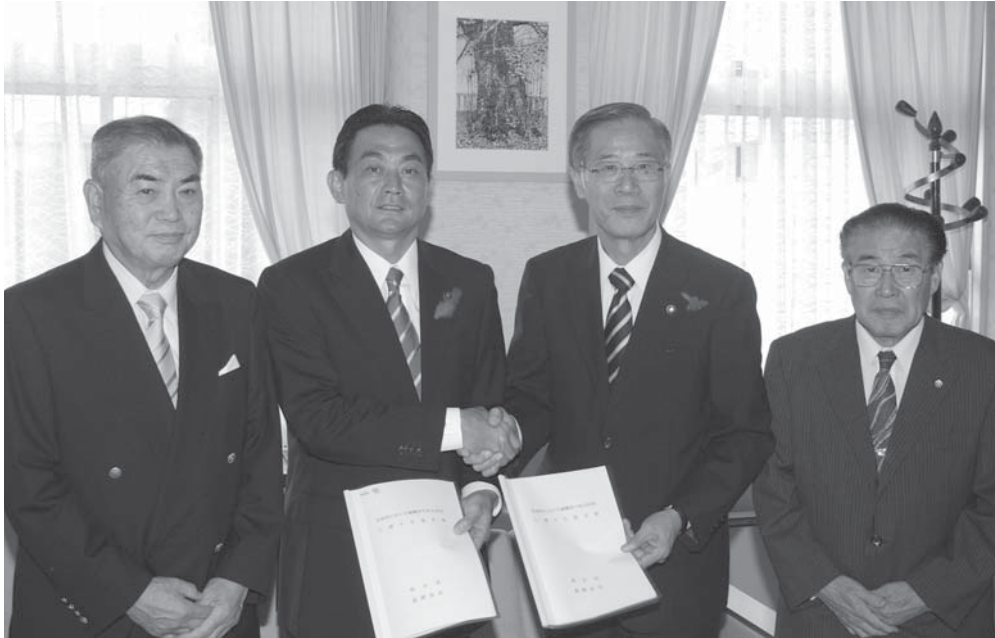


- 1 住みよいまちを力を合わせてつくりましょう
- 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
- 1 働くよろこびと心のふれあいを大切にしましょう
- 1 すぐれた教育と文化を育てましょう
- 1 明るいくらしと福祉のまちをぎざぎざしましょう



安心・安全な
まちづくり

向日市と長岡京市が協定を結びました 避難場所の相互利用が可能に



▲10月20日、向日市役所で行われた協定書調印式
(写真左から、野村向日区長、久嶋向日市長、小田長岡京市長、塩見滝ノ町自治会長)

向日市と長岡京市は10月20日、災害時の住民の安全を確保するため、「災害時における避難所の相互利用に関する協定」を結びました。調印式には、久嶋向日市長、小田長岡京市長をはじめ、対象地区となる向日区の野村区長、滝ノ町自治会の塩見会長が参加しました。

この協定は、向日町南山の急傾斜地での土砂災害などを想定したもので、向日市が開設する「向陽小学校」「向日コミセン」、長岡京市が開設する「滝ノ町保育所(高齢者や介護を必要とする方のみ)」の3箇所の避難所(地図参照)については、行政間を越えて両市民が利用できるようになりました。



向日市にお住まいの高齢者や介護を必要とする方は、向日市が開設する避難所に加えて、長岡京市が開設する避難所「滝ノ町保育所」もご利用になれます。

災害が発生したときや、発生する恐れのあるときは、より安全に避難できる避難場所をご利用ください。

非常時に向けて家庭でできること

あなたの家庭の災害対策は万全ですか。避難路について話し合うなど、災害に対する意識を普段から高めておきましょう。

①日頃からの心がけ

○非常持出品の準備 非常持出品をすぐに持ち出せるよう、必要なものを準備しておきましょう。食料品や水、電池などの交換が必要なものは日付を入れて、定期的に点検しましょう。

○避難路などの確認 非常時の集合場所や避難路などを家族で話し合っておきましょう。安全な避難方法やルートを確認しましょう。

②確かな情報の収集を

災害の発生時には、テレビやラジオで最新の気象情報、災害情報、避難情報の収集に努めましょう。

③避難時の注意点

できるだけ軽装で。隣近所で声を掛け合って。地下からは早めの避難を。



お問い合わせ 環境政策課 防災安全係(内線235、249)



2006

5万人のふれあい

向日市まつり

11月18日(土)・11月19日(日)

午前10時～午後4時

午前10時～午後3時

向日町競輪場(寺戸町西ノ段5)

「5万人のふれあい」をテーマに「2006向日市まつり」が、11月18日(土)・19日(日)の2日間、向日町競輪場で開催されます。

向日かぐや太鼓や子どもたちに人気のキャラクターショー「轟轟戦隊ボウケンジャー」など、多彩なステージや「遊びの広場」、市民がつくる「市民ふれあい広場」など、盛りだくさんの内容で開催します。

家族お揃いで秋の一日をお楽しみください。

お問い合わせ 向日市まつり実行委員会事務局(内線295)

女と男のいきいきフォーラム 男女共同参画推進条例制定記念

講演会「聞かせて、遙さん!女と男のいい関係」

12月9日(土)午後2時～ 講師 遙 洋子さん(タレント・作家)
市民会館ホール

●申込み/11月30日(木)までに電話、電子メール(seisaku@city.muko.lg.jp)またはFAX922-6587で政策協働課(内線280)へ。定員420人になり次第締め切り。

●保育/1歳以上の幼児10人。11月30日(木)までに要予約
●手話通訳、要約筆記をご希望の方、車椅子でご来場の方は申込み時にお知らせください。

■特設人権相談コーナー 午後1時～2時(第2会議室)

主催/向日市、女と男のいきいきフォーラム実行委員会、乙訓人権啓発活動地域ネットワーク協議会



第32回 向日市民文化展

市民の皆様の創作発表の場として毎年開催しています。多数のご来場をお待ちしています。

11月17日(金)～19日(日)

午前10時～午後4時

(19日は3時まで)

中央公民館 ☎932-3166

アフリカ理解講座

①「結婚と家族～ある2人のスワヒリ女性の半生から」

12月1日(金) 午後1時30分～3時

②「東アフリカ・タンザニアの農村生活～キリマンジャロ・コーヒーが日本にくるまで」

12月8日(金) 午後1時30分～3時

●場所・お問い合わせ

中央公民館 ☎932-3166